



FUKUSHI ASAKUCHI
福祉あさくち

あ たたかく
さ さえあつて
く らせる
ち いきをめざして

社協だより vol.63

8

2022

新事業 「このとりからの贈り物」



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

Welcome Baby



～こうのとりの贈りもの～

浅口市社会福祉協議会では、子育て支援の一環として、令和4年4月1日以降にお生まれの浅口市内の赤ちゃんに、ベビー用品をお贈りする事業「Welcome Baby ～こうのとりの贈りもの～」を行っています。

「このまちのみんなが 赤ちゃんの誕生を祝福してくれる、みんなの温かい気持ちを赤ちゃんやママ、パパに届けたい」

そんなあたたかい心が広がることを願って、この事業を行っています。

このお祝いは、「一人ぼっちのママやパパ、赤ちゃんをつくらない」ことにもつなげていきます。

「こうのとりの贈りものプロジェクト」

浅口で生まれた赤ちゃんをみんなで
お祝いしませんか？

この事業を多くの方に応援して
いただきたくご寄付を募集しています。

お寄せいただいたご寄付は、「ベビー
用品の購入」費用や「1歳のバースデー
カード」の費用などに充てられます。

「Welcome Baby ～こうのとりの
贈りもの～」事業と「こうのとりの
贈りものプロジェクト」については、
QRコードから概要をご覧ください。

ご不明な点は、社会福祉協議会までお問い合わせください。



こうのとりの贈り物
パンフレット



こうのとりの贈り物
プロジェクト

表紙のこぼれ

「お誕生おめでとうございます。」今年の4月から
始まった新事業「Welcome Baby」にお申込みい
ただいたお宅にベビー用品をお届けしました。

パパとママとお兄ちゃんが、紙おしめとおしりふ
きのセットを受け取ってくださいました。



令和3年度

事業・決算報告

法人運営

1. 理事会、評議員会の開催状況

理事会 3回 / 評議員会 2回 / 監事監査会 1回
評議員選任委員会 1回

2. 職員の研修会等への参加状況

延57回

3. 地区社協の設置状況

12地区

4. 福祉委員の状況

257名

各種福祉事業

1. 高齢者福祉事業

- ふれあいサロン 89地区 延2,045名参加
- 給食サービス 延2,161名に配食
- ふとん丸洗いサービス 49名が利用
- いのちのバトン 2,566名に設置
- パースデイ訪問 1,765名に訪問
- その他、福祉委員による見守り活動等実施

2. みんなで支え合いサポーター事業

- 登録サポーター 163名
- 利用者 55名

3. 子育て支援事業

- 子育てサロン 延103名参加
- おもちゃ病院 延75名来院
- その他、要援護児支援事業、母子父子世帯福祉事業等を実施

4. 児童福祉教育事業

- 小中学校出前福祉講座 延4校 276名参加

5. 母子・父子世帯支援事業

- ・クリスマスの集い 24名参加

6. 障がい者福祉事業

- ・障がい者（児）訪問介護 延1,705名支援
- ・当事者及び保護者組織の活動支援

7. 介護サービス事業

- ・居宅介護支援 ケアプラン作成 延1,243名
- ・訪問介護 ヘルパー訪問 延4,172名
- ・通所介護 デイサービス利用 延7,019名

8. 権利擁護事業

- ・日常生活自立支援 22名支援
- ・あさくち権利擁護推進センター法人後見 34件
- ・相談件数 延3,720件
- ・市民後見人登録 29名

9. 福祉資金貸付事業

- ・生活福祉資金（コロナ特例貸付） 延225件 94,360千円
- ・小口資金貸付 5件 150千円

10. 当事者団体支援事業

- ・介護者の会 実施回数4回 会員数33名
- ・独居高齢者の会 実施回数21回 会員数58名

11. 福祉備品の貸出事業

福祉車両、車いす、チャイルドシート、イベント用品等の福祉備品の貸出し

12. その他

共同募金会、日本赤十字社、老人クラブ、遺族会、ボランティア連絡協議会等の事務局として、各機関・団体の事業の推進を支援

財産目録

令和4年3月31日

(単位：千円)

科目	適用	金額
1. 流動資産		108,552
(1)現預金		75,861
現金		50
預金	普通預金	75,811
(2)未収金		32,691
(3)仮払金		0
2. 固定資産		888,350
(1)基本財産		5,500
基本財産	定期預金	5,500
(2)その他固定資産		882,850
建物		0
構築物		0
車両運搬具		2,486
器具及び備品		7,380
小口現金貸付金		27
退職共済預け金	職員退職金	69,729
退職給付引当資産	職員退職金	1,960
地域福祉振興基金積立金	定期預金	635,268
地域福祉活動基金積立金	定期預金	130,000
運営資金積立預金	定期預金	36,000
資産合計		996,902
1. 流動負債		25,823
未払金		25,135
預り金		688
仮受金		0
2. 固定負債		85,565
退職給与引当金		85,565
負債合計		111,388
差引純資産		885,514

資金収支報告

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位：千円)

収入		(単位：千円)
会費収入		8,198
寄付金収入		1,439
補助金収入		64,390
受託金収入		17,737
事業収入（利用料、用具貸与）		8,798
貸付金償還金収入		217
共同募金配分金収入		5,485
負担金収入（シルバー負担金）		8,288
介護保険収入		96,593
障がい者福祉サービス収入		4,813
雑収入		125
受取利息配当金収入		1,486
その他活動収入		17,805
収入合計		235,374
支出		(単位：千円)
人件費支出		182,281
事業費支出		20,534
事務費支出		21,864
貸付事業等支出		236
助成金支出		5,974
分担金支出		207
返還金支出		0
固定資産取得支出		1,120
その他活動支出		7,208
支出合計		239,424
当期資金収支差額合計		△4,050

令和4年度

ボランティア功労者表彰

浅口市社会福祉協議会では、永年にわたりボランティア活動に功労のあった方を表彰しています。

長い間お世話になり、ありがとうございました。これからも地域福祉の向上のためにお力添えをお願いいたします。



大郷 伸子さん
(浅口はるか会)

平成18年より長きにわたり会の運営に尽力されてきました。視覚障害者センターの音訳養成研修で得た力を持って、会を支えています。柔らかな美しい声で聞き手を魅了し、利用者にとくさんの本を聞いてもらえるよう尽力されています。



北殿 洋子さん
(浅口はるか会)

視覚障害者センターの音訳養成研修に参加するなど、常に音訳の力を養い、正確で聞き取りやすい読みは多くのリスナーさんが楽しみにされています。はるか会の縁の下の力持ちとして活躍され、熱心で積極的な姿勢は会の活動に大きく貢献しています。



田中 睦子さん
(鴨つこ童謡クラブ)

13年もの長きに渡り、会の活動に尽力されています。地域サロンや高齢者施設での温かみのある丁寧な曲の説明は、子どもたちやお年寄りに大変好評です。様々な場所での活動に積極的に参加され、会にとってなくてはならない存在です。



浜淵 國江さん
(福祉絵がみ 鴨めーる)

長きにわたり会の運営に尽力されており。お弁当の掛け紙や施設



田辺 靖子さん
(福祉絵がみ 鴨めーる)

入居者へのハガキ作成に描かれる絵は、利用者の皆さんに大変喜ばれております。現在は会計を担当し、会の円滑な活動にも積極的に貢献されており。

長きにわたり積極的な活動で会を支えてくれています。お弁当の掛け紙や施設入居者へのハガキなどの製作活動を続けてこられました。また現在は会の副会長としても活躍され、スムーズな活動のために大きく貢献されており。



亀川 緑さん
(食事ボランティア 「えぶろん」)

長きにわたり調理担当として積極的な活動で会を支えてくれています。丁寧にかつ、手際の良い作業のおかげで、調理担当の人数が少ない場合でも、時間内に仕上げる事が出来ており、スムーズな会の運営に大きく貢献してくださっています。

より良いお墓の祀り方を御提案いたします。

山下石工所

何でもご相談ください。

☎0865-44-2778 (代表)

岡山県浅口市鴨方町六条院中3637 FAX:0865-44-8944

<http://ww3.tiki.ne.jp/~syugo/>



墓地・墓石
墓守サービス
お墓の修理
お墓の引越
墓じまい
など

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。



保育専門従事者の経験を活かして、乳幼児への対応が適切であり、また穏やかな口調で母子に寄り添い、その気持ちや心情に対応できる貴重な存在です。参加される親子のみならず、ボラ仲間をも癒し、先導してくれ、会の活動に大きく貢献されています。



柿原 博子さん
(寄島 子育てサロン
なかよしひろば)

長年に渡り、調理・そして配食を担当され、毎回の活動が円滑に、また楽しく出来るよう細やかな気配りで会を支えてくれています。忙しい中でも休むことなく元気に活動され会員の良きお手本となられています。



高村 珠美さん
(食事ボランティア
「えぷろん」)

熱中症予防×コロナ感染防止

厚生労働省「熱中症予防のための情報・資料サイト」より

マスクの着用により、熱中症のリスクが高まります

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかぬうちに脱水になるなど、体温調整がしづらくなってしまいます。

暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。

高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。

体調に応じて、屋外で人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。



マスクを着用する場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心がけましょう。



花とコーヒー
hana terrace

TEL.080-2922-5771
井笠広域会館 鳴方ホール内
(営業時間 10~17時 定休/火曜)

Instagram

HANA.TERRACE.

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。



SC がゆく

7 生活支援コーディネーター

生活支援
コーディネーターは
「さえあいの
地域づくりを
お手伝いする
専門職」です

高齢化が進むなか地域の皆さんが助け合い、さまざまな機関と連携しながら、日常生活を支える体制を整備することが大切になっています。

浅口市社会福祉協議会では、旧町単位に職員を配置し、地域の皆さんと一緒に地域づくりを解決するお手伝いをさせていただきます。

寄島

協議体発足と活気あふれる地域のサロン

生活支援コーディネーター 松崎洋子



令和2年6月に第2層生活支援コーディネーターが配置され3年目を迎え、昨年10月には第2層協議体が設置されました。

寄島町では、協議体の名称を『さざなみ支え合い隊』としました。寄島の海をイメージし、地域を、高齢者を、支え合う協力をしたい（隊）という思いを込めて構成員の皆さんと決めました。構成員は、地域で活躍の方々にご参加いただいています。

協議内容は、高齢者支援でどのような取り組みが必要かについて、支え合いの構築を協議することを目的に、高齢者の移動手段の問題、見守り活動、担い手不足などの課題を洗い出し協議を行っています。

その中で、浅口市が作成した生活支援体制整備事業のPR動画をファーマシー薬局よりしまで配信していただけることになりました。PR動画は、浅口市が行っている地域支え合い事業の事例を2つ紹介しています。活動を地域の方々により良く知っていただくため企業にご協力をいただきました。

生活支援体制整備事業は、高齢者

の方がいつまでも元気でいていただくための「自助」や住民同士の支え合いの「互助」が大切になり地域で支え合う活動を推進しています。

自助にも互助にもなっているのが地域のサロンです。寄島町のふれあいサロンは、コロナ禍でも安全に配慮して実施しています。福祉委員さんが中心となってサロンが新しく立ち上がった地区や、男性の参加者が多くコロナを吹き飛ばすような活気がある地区、楽しい歌から始まる和気あいあいとした地区など、地域の皆さんがサロンを楽しんで参加されています。またサロンは出来なかつたけれど、昨年のクリスマスに後期高齢者にパンの詰め合わせを配る活動をされた地区や、三世代交流のウォーキングをされた地区もあります。地区に合った工夫をされ、皆さんが活動をされています。

私自身も皆さんの活動から原動力をいただいています。それぞれの地区ごとに課題は違いますが、地区に合った課題を見つけ地域力を高めるお手伝いをしていきたいと思っています。

愛車のことなら何でもお任せください!!

民間車検工場

新車販売、中古車販売・買取り、钣金・塗装、車検・修理、自動車保険

Auto Produce
Pros
Since 2003

安心と信頼のカーサポート!
オートプロデュース・プロス

有限会社 プロス
TEL (0865) 44-1239
〒719-0231 浅口市鴨方町小坂西 3700-2
FAX (0865) 44-1115
E-mail: bros1239.n@gmail.com

■営業時間 / AM9:00~PM6:00

創・食・美・酒

浅口劇場

営業時間 11:00~14:00 17:30~24:00

お弁当・オードブル・居酒屋メニュー
鶏鍋・鴨鍋・モツ鍋

お持ち帰り
できます!

要予約 ご予算に合わせてご用意します!!

浅口市鴨方町鴨方1647-1 (コープ鴨方すぐ横)

ご注文は!! TEL・FAX : 0865-45-8092

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。



戦時中に食べた白飯

私は鴨方町の生まれで、3男3女の6人兄妹の3男です。16歳の時に松山海軍航空隊に入り、その後福岡へ転隊しましたが、その頃はもう燃料がなくて飛行機に乗ることはできず、グライダーや手旗信号などの練習ばかりでした。戦争の最中でしたが、当時唯一よかった事は米の飯を食べさせてもらったことです。特攻隊要員で入った小富士航空隊でも、戦時中の何もない時にもかかわらず白米を食べさせてもらいました。後に一般の配給はどんなものがあつたのか尋ねたら、麦は上等な方で、ほとんどがコーリヤン（モロコシ）や大豆かすだったと聞きました。航空隊へ来られていた陸軍の方の持っていた弁当が、そのコーリヤンと豆かすと麦だけだったので、同じ組織の中でも飛行隊は特別だったんだなあと感じました。

戦後に起こった悲劇

高知の夜須へ配属された松山の仲間は終戦翌日に出撃命令が出たそうで、その時震洋（ボート型の特攻兵器）の1台が爆発して飛び火からの大爆発事故が起こったそうです。停戦命令後の話なのでしばらくオフレコだったと聞きました。戦争はこうした異常なことが起こるので、本当に怖いのです。ウクライナの戦禍をテレビで見ていると、そのうち「日本も有事に備えんといけん」、次はそ

ういう発想になるのではと、それが怖い。大勢の流れに乗るのではなく、個々の考え方をもっと大事にしてほしいと思います。平和でなかったら何もできません。我々は戦争のむごさを経験していますが、同じくらい思いをした人が少なくなってきたので、あれだけ日本人が苦勞したことも薄れてきた気がします。生死だけでない、いろいろな面でみんな苦勞や悲しい思いをしてきました。世界がまたそれを繰り返すのではないかと心配です。

今が楽しいのは家族やみなさんのおかげ

コロナの影響で、それまで通っていた福祉センターのトレーニングルームが閉まってしまい、それじゃあ散歩でもしようかと思っていたら、当時中学3年生のひ孫が「じいちゃん、一緒に歩こう」と私を氣遣って声をかけてくれました。ひ孫と歩くのは久しぶりだなあと思いながら、休校が明けるまで付き合ってもらいました。その後は近所の友達が「一緒に歩こう」と誘ってくれて、溝や段差があれば声をかけてくれるし、私を心配して実に親切にしてくれます。今でも一緒に歩いていますが、本当にありがたい気持ちでいっぱいです。長生きできてよかったと思えるのは、今が楽しいからであって、それは何よりも周りのみなさんのおかげだと感謝の気持ちに堪えません。

隣接する円通寺を訪ねたり、大浴場でご入浴。和洋宴会場でゆったり味わう会席料理。

ゆったり宴会プラン

◆玉島御膳 1名様 3,850円 (税込)	特典 10名様以上で ●送迎無料 ※要予約 (概ね片道1時間まで。) (高速道路利用時は実費) ●タオル持参で入浴料無料! ●オープンキッチン 集合写真即日仕上 1枚660円
◆良寛会席 1名様 5,500円 (税込)	

※飲物料金別途 ※お料理はご予算に応じて承ります。

良寛和尚修行の地、瀬戸内海を望む宿
 玉島 良寛荘
 国民宿舎 くらしき 玉島

TEL.086-522-5291
 FAX.086-522-8048
 〒713-8123 倉敷市玉島柏島478

※写真は良寛会席。内容は季節ごとに変わります。

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。



コロナ禍により、ボランティア活動の多くができなくなりました。中でも自宅でできるボランティア活動を今回はご紹介します。

家にいながらできるボランティアはありませんか？

「ベルマークや使用済み切手切手が寄付につながる」そんなことを聞いたことがありますか。

実際にそれらがどんな形で貢献につながるか見ていきましょう。

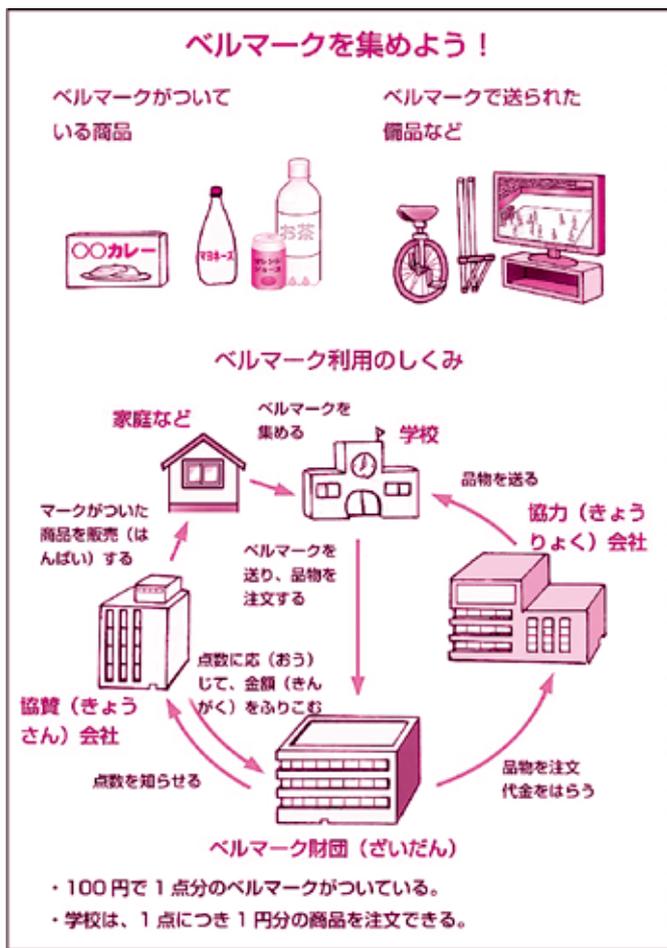
▼ベルマーク運動のしくみ

ベルマークを集める目的は、「私たちの学校づくり」と「友だちへの教育援助」です。

ベルマークを集めることで、1点1円で自分たちの学校に必要な教材や備品などを購入できるとともに、購入金額の10%が自動的に寄付されます。

寄付金は、へき地の学校や特別支援

学校、被災地の学校支援などすべての子どもたちの教育援助活動のために使われています。



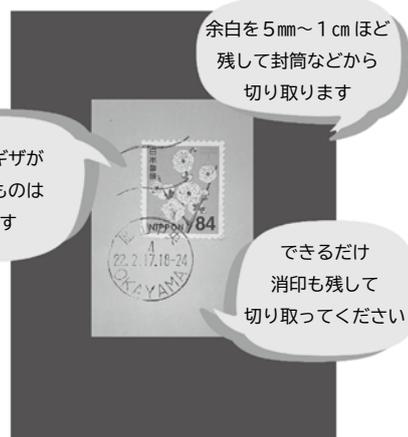
▼使用済み切手は切手収集家へ

使用済み切手も状態によっては「より価値あるもの」になります。切手収集家により購入された売上金は、国内外の医療支援や教育支援、被災地支援などに役立てられます。切手は貼られている封筒からはがさず、封筒ごと「台紙付き切手」の状態でも切り取ります。消印がある場合は消印を丸ごと残して切り取りましょう！

▲ここで注意！▼

折れたり破れたりした切手、切手周囲のギザギザが欠けているもの、切手が汚れているもの、料額印面は

がきなどで切手の印が印刷されているものは対象外ですのでご注意ください。ださね。



▼ご自宅の中を探してみませんか？

浅口市には収集ボランティア「ベル」というグループがあり、ベルマークや切手の収集・分類・整理をして、関係機関に送る活動をしています。

特にベルマークは、市内の小中学校に寄贈し学校の教材や備品の購入に役立てられています。普段の食卓や生活の中にある商品のパッケージに、子どもたちの学びを応援するお宝が隠れています。早速探してみませんか？

浅口市社会福祉協議会本所各支所でも受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

あさくち権利擁護推進センターだより

ほっと・ネット通信



老後の備え「任意後見制度」

老後、「認知症や寝たきりになったときに、頼れる家族も、親族もない」「認知症や寝たきりになっても息子や娘には頼りたくない」「子どもはいるが若い頃に離婚した。子どもには迷惑を掛けたくない」など、さまざまな生き方や思いがあるかと思えます。ひと昔前は、親の面倒は子どもがみるものとの風潮がありましたが、今は法律制度を活用することで、家族や親族に頼らなくとも、第三者へ財産管理や契約をお願いできるようになってきました。

また、世界的な人権擁護の醸成のなかで、内縁（事実婚）、同性婚、LGBT、共同生活のパートナーなど、多様な生き方が尊重されるようになってきました。しかし、婚姻関係のないパートナーは、パートナーが認知症などになると、財産管理や契約ができない場合があります。

そんな際に活用できる制度のひとつに、「任意後見制度」があります。この制度は、ご自分が元氣な（十分に判断能力がある）うちに、判断能力が衰えたときに備えて、あらかじめ「だれに」「どのような支援をしてもらいたいのか」を公正証書（法務大臣に任命された公証人が作成する公文書）にしておく制度です。

また、任意後見制度と並んで、近年注目を集めているのが「信託制度」です。これは、ご自分の財産（お金、不動産、株式等）を信頼できる人に預け、ご自分が決めた方針（何のために使うか、誰のために使うか）に沿って運用・管理してもらう仕組みです。信託制度の場合は、信託したい目的に応じて柔軟に財産を使うことが可能です。しかし、ご本人に代わって介護施設入所のような契約を結ぶことはできないデメリットがあります。

このように老後に備える制度は、時代とともに充実してきています。制度の目的や活用方法の違いを知り、一部の財産のみ信託の範囲とするなど、ご自分の目的に即して組み合わせることも可能です。

しかし、ご自分の生活スタイルに合わせた制度を選び、適切に活用するのは難しいものです。制度の活用相談は、弁護士や司法書士などの専門職へするのが一般的です。しかしながら、いきなり専門職への相談は敷居が高いと思われる方もいるかと思えます。最近では、気軽に相談できる法律無料相談窓口も増え、充実してきています。どこに相談してよいかわからない、一般的な制度を知りたいときには、浅口市社会福祉協議会でもお受けしています（電話 0865-44-7744）。相談窓口をうまく利用しながら、ご自分のライフスタイルや思い、意思に合わせた老後に備えてみてはいかがでしょうか。

浅口のリフォーム屋さんです
新事務所オープン！ お気軽にお立ち寄りください

小さな工事でもご相談ください

- リフォーム
- バリアフリー
- 水廻り
- 内装・外装
- お家の修理・メンテナンス

小野工房
〒719-0243
浅口市鴨方町鴨方 1164-4
TEL.0865-44-6090
<http://www.onokoubou.com>

本格 杵つき餅

お米の持込も可能です

ぼた餅 等
赤飯
法要餅
祝餅

友原餅店
TEL. 0865-42-2216
浅口市金光町占見新田 361

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

次世代の地域のために!



主任児童委員
中濱 文子さん
(寄島町)

主任児童委員として

二十数年前に当時の教育委員会の課長さんと婦人会の会長さんが突然訪ねてこられて「皆さんの推薦があったので主任児童委員を引き受けて欲しい」とお願いされました。

月に一回会議がある程度だからと言われて引き受けたのですが、会長・副会長との三者面談の時に「子どもに何かあった時には、何をあいても駆けつけて欲しい」と言われ、大変な仕事を引き受けてしまったと思いました。その折、「まず主任児童委員として名前と顔を売ることですよ」と指示があり、あらゆる案内に出席してきたものです。地区のサロンのお手伝いとエプロンを着けて登校児童の見送りから始めました。やがて子どもに関する幅広い相談も受けるようになりました。

主任児童委員は里庄・矢掛・浅口の合同会議で情報交換を行っており、それぞれ独自の活動報告や意見交換で有意義な時間を共有できます。

学校から依頼や相談があると地区の民生児童委員へ繋ぎ、児童生徒ら

の豊かな学びにつながるようになっています。

毎朝の登校支援では、地区のおなじみの顔ぶれとあいさつが出来、清々しい気持ちでいっぱいです。

コミュニティスクールの活動

寄島学園の学校運営協議会の委員としても活動しています。寄島は共(教)育目標として「育てよう!生きる力と、もやいの心をもつ子ども」と漁師さん使用の言葉「もやい結び」(繋ぐ等の意味)からヒントを得て決めました。「海」をキーワードに育てて欲しい子ども像に合った魅力的な目標が出来たと思います。

また、地域コーディネーターとしてすべてのボランティアの紹介と繋ぎ役をしています。

ミシンボラ・手縫いボラ・カッターボラ・計算ボラ・九九ボラ・読み聞かせボラ：などたくさんボラボランティアさんがいます。各グループの中でリーダーを決め、リーダーの方に中継してもらう形で連携し合います。先生方が学びの中にボラの役割を仕組み、各学年の町内校外学習に同行する機会も多いです。

地域のボランティアと交わり、活躍できる場があることは素敵です。地区に出向いて話を伺い、この齡にして初めて「そうだったのか」と知り得ることも度々です。地区のボランティアの方々を知り合うことが出来、共に寄島っ子のために活動できることが嬉しくて幸いです。

学校と子どもと地域と人と人が繋がって、その繋がりを慈しみながら楽しみながら活動しています。

今、私自身、地域に生かされていると実感出来る日々を送っています。国頭の「御船を守る会」に属し、同級生と共に地域の一員として、次の世代に何かを残していきたいと活動を広げているところです。

そして、さらに次の世代が「やらなきゃ」と思えるような力になればいいなあと思っています。



篤志御礼

(令和4年6月30日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させていただきます。

金光町

○畠山 久美さん(駅胡麻屋)より
亡母 白神 美哉子さんの満中陰志

鴨方町

○朝原 敏子さん(六条院中)より
亡夫 清さんの満中陰志

○畑田 登美子さん(深田)より
亡母 泰聖さんの満中陰志

寄島町

○荒川 朋子さん(鏡)より
亡夫 晃行さんの満中陰志

○鈴木 圭亮さん(青佐)より
亡母 利代子さんの香典返し

一般寄付

○栗山 博明さんより
篤志寄付

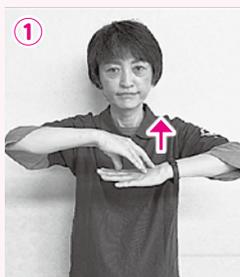
○JFE倉敷OB浅口鴨方GG同好会より
篤志寄付

Let's 手話 ⑭



杉本 匡子さん
(浅口手話サークル「青い鳥」)

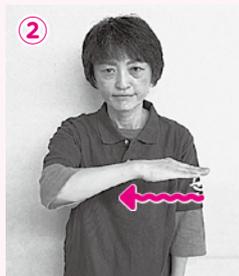
キャンプ



- ①左手甲に右手5指の指先をつけ
- ②上に引き上げながら指を閉じる



海



- ①立てた右手小指の指先を唇にあて、右に少し動かし、
- ②掌を下にした右手を右方へ波打たせる



SHOWA
昭和印刷は、創業120年
お客様の`伝える、`を支え
常に`真心、`をつくします。

昭和印刷株式会社

<https://www.net-s.ne.jp>

E-mail : info@net-s.ne.jp

本社 TEL.086-264-6110

金光で創業
金光支店 TEL.0865-42-2012

商用用・事務用印刷
報告書・記念誌印刷
広報誌受託運営
自費出版・流通
WEB制作・管理

美味しさ 訳あり

- 訳1 安心・安全の一貫生産
- 訳2 自社牧場で丹精を込めて繁殖・肥育
- 訳3 プロの技術で精肉加工
- 訳4 名物商品いっぱい直売店

プレミアム商品券
毎月29日発売中!!

新鮮ミート・美味デリカ
(株)美星ミート

浅口市鴨方町益坂1384-1
営業時間：10時～19時
TEL：0865-44-1374
FAX：0865-44-1375

私たちは浅口市社会福祉協議会の活動を応援しています。

赤い羽根
配分事業

「居場所づくり」 助成します

この助成は、地域の集会所等の備品等を整備することにより、地域の幅広い世代の居場所としての機能を充実させ、利用を促進させる一助とすることを目的とします。

助成する団体

浅口市内の集会所等を管理運営する自治組織
※過去に配分を受けていない自治組織を優先して助成します。

対象となる事業

浅口市内の公会堂等に次の事業のための経費に対して助成します

- 1 健康づくりを推進するための備品等
- 2 世代間の交流を促進するための備品等
- 3 文化教養を高めるための備品等
- 4 その他目的達成にふさわしい事業

助成金額

助成金額は1団体に対して5万円以内とし、審査ののち予算の範囲内で配分します

申請方法

所定の申請用紙が、社会福祉協議会の本所支所にあります

申請の締切 令和4年9月末日

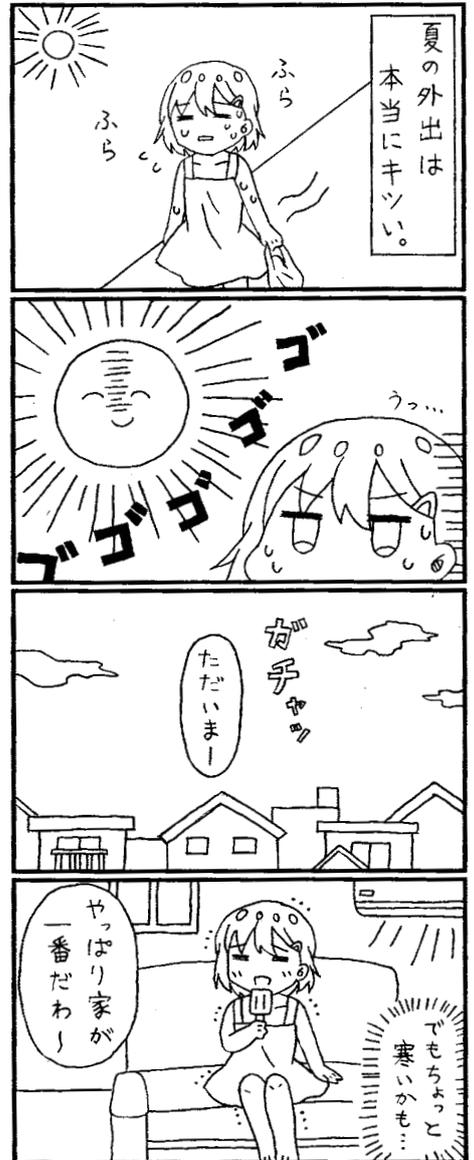
問い合わせ先

浅口市社会福祉協議会 TEL 44-7744

福あさ 家が一番?

4コマ劇場

提供：鴨方高校デザイン・イラスト系列



クイズ 探して並べて

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所が8か所あります。この8文字をならべかえて、言葉をつくってください。

ヒント

使用しない時はこまめにスイッチを切りましょう

◆締め切り 9月30日(金) 消印有効

◆前回のこたえ ハナミズキ でした。

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、答えと「福祉あさくち」の感想を必ずお書きの上、

〒719-0243

鴨方町鴨方73番地

浅口市社会福祉協議会まで。

正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈。

浅口市社協の情報あれこれ

facebook ご覧ください



社協だより

社会福祉法人
浅口市社会福祉協議会

- 本所 浅口市鴨方町鴨方73 TEL 0865-44-7744
- 金光支所 浅口市金光町占見新田751 TEL 0865-42-7308
- 寄島支所 浅口市寄島町16010 TEL 0865-54-3317
- カ二丸の家 浅口市寄島町16089-17 TEL 0865-54-3113